

PRESS RELEASE

2036年5月31日

報道関係各位

Edust, Inc.

岩手県の元不登校児がIMO（国際数学オリンピック）で初の金メダル。岩手発AI教育アプリが全国2,000校へ

—— EdustのAI教育アプリで地方の子どもの学習機会を均等化

株式会社Edustは2036年3月末時点で、教育アプリ「LOGIC MAP」「MATH FLOW」を全国2000校（日本の中学・高校の約20%）へ導入し、学習塾・プログラミング教室を全国200校に拡大した。売上は300万円から68億円へ成長し、提供エリアは岩手県北上市から日本全国に広がった。



■ 背景：地方の教育格差・教員不足・不登校——三重の社会課題に向き合って

かつて地方の子どもたちは、都市部と比べて学習環境の選択肢が狭く、学校以外で質の高いサポートを受ける機会が限られていた。加えて深刻化する教員不足が現場を直撃し、一人ひとりに合わせた指導は構造的に困難な状況が続いた。さらに不登校の児童・生徒数は増加の一途をたどり、学校に通えない子どもたちが「学ぶ場」を失うという問

題も顕在化していた。

識字障害（ディスレクシア）や発達障害を抱える子どもたちにとっては、その困難がさらに重なる。従来のテキスト中心の授業では情報処理が追いつかず、「理解できない」ではなく「伝わり方が合っていない」だけで、可能性が閉ざされてきた。

株式会社 Edust（当時 YumePro）は 2024 年に北上市で事業を開始し、これら三重の課題を同時に解決するモデルの構築に挑んだ。

■ 取り組み：オリジナルアプリを公教育と民間教育で

株式会社 Edust は二つのオリジナル教育アプリを自社制作している。

アプリ	概要
LOGIC MAP (ロジックマップ)	識字障がい・発達障がいや不登校など、従来の教育から取り残されてきた子どもたちに向けて開発した読解支援アプリ。生徒の読解・記述回答を AI が分析し、論理が崩れている箇所・点数にならない理由・不足している力を可視化する。文章内の対比・主張・具体例・要約箇所を自動整理することで、「伝わり方が合っていない」だけで可能性を閉ざされてきた子どもたちが、感覚ではなく論理で読む力を自分のペースで身につけられる。オンライン対応により、不登校の子どもたちが自宅で自律的に学ぶ環境としても活用されている。
MATH FLOW (マスフロー)	数式と思考の流れをフロー図で可視化しながら数学を学べるアプリ。生徒の途中式や解答過程を AI が分析し、どこで思考が止まったか・なぜ間違えたか・どの理解が不足しているかを明示する。公式暗記ではなく「どう考えたか」の本質理解を重視し、生徒ごとの苦手単元・ミス傾向・理解速度を記録することで、地域や習熟度にかかわらず一人ひとりに最適化された学びを届ける。本アプリで学んだ世代から IMO（国際数学オリンピック）初の金メダリストが誕生し、「日本の数学力を世界トップへ」という目標が現実として動き始めている。

学校向けには教員研修・コンサルティングをセットで提供し、教員が繰り返し行っていた基礎指導をアプリが代替することで、教員は専門性の高い指導・個別サポートに集中できるようになった。また、不登校の児童・生徒向けにはオンライン学習と対面サポートを組み合わせた柔軟な学習モデルを提供し、学校に通えない子どもたちの「学ぶ権利」を支えている。

■ 数字で見る 10 年

指標	開始時 (2026 年)	現在 (2036 年 3 月末)
教育アプリ導入校数	0 校	2,000 校 (中学・高校の約 20%)
学習塾・プログラミング教室数	1 校	200 校
不登校児童・生徒へのオンライン学習提供数	0 名	約 12 万人 (不登校児の約 30%)
売上	300 万円	68 億円
従業員数	1 名	2,000 人

教員が複雑な新しいシステムについて覚えたり、基礎的な読解・計算の手順指導を繰り返したりする必要がなくなった。授業を受ける生徒も担任の指導力によって自らの学力が大きく左右される心配がなくなり、志望校から逆算した最短ルートでの学びが可能になった。学校向け市場ではかつて Benesse・NTT・リクルートが大半のシェアを占めていたが、現在は「Edust か Benesse か」という選択肢が現場に定着し、ICT 活用度が主要な選定基準となった。

■ 代表コメント(佐藤 夢斗／代表取締役)

代表取締役 佐藤 夢斗

高校生のころ、児童虐待や貧困を調べるなかで、その根本に教育格差があることを知りました。どんな環境に生まれた子どもでも夢に挑戦できる社会をつくりたいと考え、19歳のときに大学に通いながら北上市で教室を開きました。10年間変わらなかったのは「子どもの一番近くにいて、可能性を信じ続ける。どんな環境や地域に生まれても平等で最先端の教育を」という姿勢です。次の10年は社会教育と家庭教育の領域へ踏み出し、アントレプレナーシップ教育と、子どもが夢を持てる家庭環境づくりに取り組みます。

■ 会社概要

会社名：株式会社 Edust (旧：YumePro)

代表者：代表取締役 佐藤 夢斗

所在地：岩手県北上市大堤西2丁目6-5

設立：2027年4月 (事業開始：2024年1月)

事業内容：学習塾・プログラミング教室の運営、教育アプリの企画・開発、学校向けコンサルティング・IT支援